



平成30年4月16日

各 位

上場会社名 株式会社 ヤマナカ  
 代表者 代表取締役社長 中野 義久  
 (コード番号 8190 名証 第2部)  
 問合せ先責任者 財務部長 清水 泰晴  
 (電話番号 052-937-9310)

## 業績予想の修正並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年10月11日に公表いたしました平成30年3月期通期（平成29年3月21日～平成30年3月20日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想数値の修正

(1) 平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成29年3月21日～平成30年3月20日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 100,800	百万円 300	百万円 350	百万円 190	円 銭 9.93
今回修正予想 (B)	100,107	112	223	86	4.49
増減額 (B-A)	△ 693	△ 188	△ 127	△ 104	
増減率 (%)	△ 0.7	△ 62.7	△ 36.3	△ 54.7	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	99,871	626	720	481	25.08

(2) 平成30年3月期 通期個別業績予想数値の修正（平成29年3月21日～平成30年3月20日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 99,800	百万円 120	百万円 180	百万円 60	円 銭 3.13
今回修正予想 (B)	99,201	△ 77	32	△ 93	△ 4.86
増減額 (B-A)	△ 599	△ 197	△ 148	△ 153	
増減率 (%)	△ 0.6	—	△ 82.2	—	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	98,984	461	538	346	18.03

## 2. 修正の理由

平成30年3月期通期の連結・個別の業績予想について、売上高に営業収入を加えた営業収益は、通期の既存店売上高を前期比101.5%と見込んでおりましたが、競合他社との販売競争の激化により100.8%にとどまったことなどから、連結・個別ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

利益面では、特売商品の価格訴求強化や創業95周年記念の販売促進策を積極的に展開したことによる粗利益率の低下及び広告宣伝費の増加などにより、営業利益、経常利益、当期純利益は連結・個別ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

## 3. 特別利益及び特別損失の計上について

平成30年3月期連結・個別決算において、特別利益として投資有価証券売却益10億11百万円、特別損失として一部店舗の減損損失8億5百万円を計上いたします。

(注) 上記の予想数値は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

以 上